

名古屋大学大学院人文学研究科  
中国語教員の公募について（依頼）

1. 職名： 准教授
2. 採用人員： 1名
3. 職務の内容：
  - (1) 言語文化科目（全学基礎科目及び全学向け授業）の中国語を年間 11 コマを上限として担当する。ただし 2018, 2019 年度は年間 12 コマを担当する。
  - (2) 文学部・人文学研究科の専門科目を年間 4 コマ担当する。
  - (3) 大学院生（前期及び後期課程）の副指導教員になることができる。ただし主指導教員になることはできない。
  - (4) 学部学生の指導教員になることができる。
  - (5) 名古屋大学入学試験（外国語）の問題作成・採点業務に全面的に協力する。
  - (6) 人文学研究科及び文学部の入学試験の実施に部分的に協力する。
  - (7) その他、必要とされる業務を行う。
4. 任期： 5 年。1 回のみでの再任の可能性があり、再任後の任期は 5 年とする。
5. 研究分野：

以下のいずれかに該当する者

  - (1) 中国文化論
  - (2) 海外華人文学
  - (3) 出土文献を利用した研究
6. 所属： 名古屋大学大学院人文学研究科
7. 採用時期： 平成 30 年 4 月 1 日
8. 応募資格：
  - (1) 中国語を第一言語とする者、あるいはそれと同等の中国語の能力を有する者。国籍は問わない。
  - (2) 応募時に博士の学位を有すること（採用時に取得予定の者も含む）。
  - (3) 公刊された査読付き論文が 1 本以上あること。
  - (4) 高等教育機関における 1 年以上の中国語の教育歴を有すること。
  - (5) 職務の遂行に必要な日本語運用能力を有すること。
9. 待遇： 名古屋大学職員就業規則の定めるところによる。

<http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kisoku/act/frame/frame110000115.htm>  
給与は、年齢、資格、経験により年間 500 万円から 900 万円（税込み）。  
赴任に係る旅費等は、名古屋大学旅費規程に定めるところにより支給する。  
日本国外から赴任の場合は、赴任に係る航空運賃は名古屋大学が負担する。
10. 提出書類：
  - (1) 履歴書 1 通（様式自由、写真添付、電話番号、メールアドレス記載）
  - (2) 研究業績一覧表 1 通（A4 版で、公刊された著書または論文など、全業績について題目、発表年月日、掲載誌名、査読の有無、巻号数、ページ数を記載のこと。学会発表・講演などについては題目、発表年月日、学会名、開催地などを記載のこと。また競争的資金の獲得歴があれば「資金名称・課題名・代表/分担の区分・期間・総額・概要」などもあわせて記載すること）

- (3) 教育業績一覧1通 (A4版で、担当した授業について科目名、内容、期間などを記すこと)
- (4) 主要研究業績3点まで (抜刷り、コピー可。(2)の研究業績一覧表に\*をつけること。A4版で400字程度の中国語あるいは日本語の要旨をそれぞれに添えること。中国語で書かれたものがあれば1点以上含めること)
- (5) 大学院教育への抱負 (中国語あるいは日本語で2,000字程度)
- (6) 言語文化科目 (中国語) への抱負 (中国語あるいは日本語で2,000字程度)
- (7) 選考結果通知用の返信用封筒 (住所氏名を明記すること)

11. 応募締切： 平成29年9月15日 (金) 17時必着

12. 選考方法：

第1次選考 書類審査

第2次選考 面接 (交通費は自己負担)

(第1次選考合格者に対して行います。面接の際、模擬授業をお願いする場合があります。海外在住の場合はスカイプによって行います。なお、第1次選考通過者には、最終学位証明書を提出していただくこともあります。選考結果については、選考終了後、本人に通知します)

13. 提出先： 〒464-8601

愛知県名古屋市千種区不老町 B4-5 (700)

名古屋大学大学院人文学研究科長 宛

応募書類は必ず書留郵便とし、「中国語教員応募書類在中」と朱書きすること。

14. 照会先： FAX 052-789-2666 文系総務課総務グループ (人文学担当)

「中国語教員公募についての問合せ」と明記してください。

※名古屋大学人文学研究科では、男女共同参画を推進しています。

※応募書類によって取得した個人情報、本教員選考の目的以外で利用したり、外部に提供したりすることはありません。

※提出書類は原則としてお返しませんが、返却を希望する方は、送料分の切手を貼り、ご自身の住所、氏名を記した封筒を同封してください。

以上